

## 「新型コロナウイルス 子ども支援募金」約2,800万円を贈呈しました

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、感染防止に尽力されている皆さまに感謝の意を表します。

このたびの新型コロナウイルス感染拡大によって続いた臨時休校で給食の提供が中止になったことで、家庭の事情等により十分な食事の機会が持てない子どもたちの間では、健康不安や栄養不足等が問題となっていました。また、これまで子どもたちを支援してきた団体の活動が休止に追い込まれるなど、問題がさらに深刻化しています。このような中、一部の支援団体では、子どもたちのため、厳しい環境下で活動を継続、もしくは通常の活動内容を切り替えて、家庭に食品を届ける取り組みを行うなど、各地で継続的な支援に奮闘されています。

イオンは、困難な状況にある子どもたちを支える一助となるため、4月25日より5月24日の期間、全国のイオングループの店舗や事業所約8,600カ所において、支援が必要な家庭へ食品を届ける活動等を応援する支援募金を実施しました。

本募金活動に、全国の皆さまからお寄せいただいた善意は2,849万5,266円にのぼり、6月16日、NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ、認定NPO法人フローレンス、認定NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ※の3団体に贈呈し、同3団体を通じて支援を必要とするご家庭への宅食（食品の配達）、フードパントリー（食品の受け渡し）、子ども食堂の開催等に役立てていただきます。※北海道の会員さまの支援にも充てられる予定です。

なお、本募金活動に先立ち4月30日、公益財団法人イオンワンパーセントクラブを通じ緊急支援金合計2,000万円を上記3団体に寄付しています。

イオンは、一日も早く事態が終息し、平常の生活が戻ることを願うとともに、この度の募金活動に皆さまから賜りました温かいご支援に深く感謝申し上げます。

### 記

#### 【支援募金について】

・**実施期間**：2020年4月25日（土）より順次～5月24日（日）

・**贈呈金額**：2,849万5,266円（うち道内分、125万5,511円）

・**募金方法**：

① 店頭募金（道内実施場所）

道内の「イオン」「イオンスーパーセンター」「マックスバリュ」「ザ・ビッグ」「フードセンター」「いちまる」「まいばすけっと」及び事業所、計167カ所

② イオン銀行口座を活用した募金

イオン銀行の「新型コロナウイルス子ども支援募金」口座での受付

③ 「イオンカード」および「ときめきポイント」を活用した支援募金

カード会員さま向けの「イオンカード 暮らしのマナーサイト」での受付

④ WAON POINT活用した支援募金

WAON POINT専用サイトでの受付

・募金贈呈先：

① NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

2018年設立。こども食堂の支援を通じて、誰も取りこぼさない社会をつくるというビジョンを掲げ、北海道を含む全国の子ども食堂を支援する団体です。

2020年3月、「新型コロナウイルス対策緊急プロジェクト！」を立ち上げ、こども食堂の通常運営が難しい状況下でも、食材の受け渡しや宅食などの形で子どもや家庭を支えているこども食堂の活動を支援しています。

② 認定NPO法人フローレンス

2004年設立。「みんなで子どもたちを抱きしめ、子育てとともに何でも挑戦でき、いろんな家族の笑顔があふれる社会」をビジョンに掲げ、北海道を含む国内の親子領域の課題に関する政策提言やソーシャルアクション、事業活動を通じて解決する団体です。

2020年4月、「新型コロナこども緊急支援プロジェクト」を立ち上げ、こども宅食モデルなど食で経済困窮家庭、ひとり親家庭などを支援しています。

③ 認定NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

1980年設立。シングルマザーが子どもといっしょに生き生き楽しく生きられるように、ママを勇気づけ、社会で活躍できる支援を行うシングルマザー親子のサポート団体です。北海道を含む全国に会員がおり、またシングルマザーサポート団体全国協議会を通じて北海道を含む全国各地のサポート団体とも連携し、ひとり親の支援を行っています。

2020年3月、希望する全国の1094世帯へお米5kgずつを配布するなど、低所得のひとり親家庭への緊急支援と相談支援を実施しています。